



N I D



2010 September 098

今なぜデザインか？ ②

前号でご紹介したとおり、私たちはたくさんの“モノ”に囲まれて生活しています。それはつまりデザインに囲まれているということ。

モノを使いやすくし、新しいモノを生み出し、古いモノを再生し、それによって私たちの生活を「楽しく」「豊かに」してくれる。それがデザインだからです。

デザインを通じて私たちは人々とつながり、またデザインによって人と人とが結びつくことができます。それがデザインのチカラです。

私たちの身近にあるデザインは、初めからあるものではなく、それを生み出す仕事をする人たちがいて初めてカタチとなります。それがデザイナーです。

一言でデザイナーといっても活躍する分野はいろいろ。デザインしているモノもさまざまです。

Case 1. 【デザイン職】



モノが溢れ、さまざまな情報が行き交う現代社会は、人と人とのつながりが更に重要視されています。それに伴い、デザイナーとしてだけでなく、さまざまな場面でデザインの知識・スキルを持っている人々のニーズが高まってきています。

例えば…

Case 2-1. 【営業職】

例えばこんな業種で活躍できる！／住宅メーカー、広告代理店、印刷会社など



デザインスキルを活かし、お客さまの要望をその場でカタチにできる

デザインスキルを活かし、完成イメージなどお客さまに分かりやすい資料などを作成できる

Case 2-2. 【販売職】

例えばこんな業種で活躍できる！／雑貨店、貴金属店など



お客さまの好みやライフスタイルに合った商品を提案できる

デザインスキルを活かしたお客さま向けのダイレクトメールを作成できる

デザインスキルを活かし、店内のディスプレイなどを提案できる

どちらにも共通する、大切なチカラがあります。

「社会人」として大切なチカラ

- 人と人とを結びつける力
- 自ら考え行動する力
- コミュニケーション能力
- プレゼンテーション(説明・発表)能力 など

デザインの大学で身につける大切なチカラ

- マーケティングも含めたプランニング力
- 発想・想像(アイデアを生み出す)力
- 創造(アイデアを形にする)力
- コミュニケーション能力
- プレゼンテーション(説明・発表)能力 など

就活講座に参加しよう。

就職活動の準備が本格化する3年生の後期から、毎週月曜日の3時限目に就職対策講座を開講します。
就職活動に必要なことを、講座だけでなくワークなどを通して学んでいきます。3年生は必ず出席してください。

● 就活スケジュール

第1回	9月13日 ガイダンス 就活準備をはじめよう！今後の就活スケジュールを中心に。
第2回	9月20日 4年生就活体験談 先輩の話から、就活のポイントを探る。
第3回	9月27日 クリエイティブ業界セミナー（概要編） 業界の特徴や構造、業界を構成する企業の種類を理解しよう。
第4回	10月4日 クリエイティブ業界セミナー（詳細編） 自分の専門知識や得意分野を活かせる職種、仕事内容を理解しよう。
第5回	10月18日 業界研究・企業研究の仕方 業界研究・企業研究のコツ。
第6回	10月25日 インターネットによる情報収集 就職サイトを使った業界研究・企業研究をしてみよう。
第7回	11月1日 就職イベント参加のポイント・メリット 就職イベントのメリットと、参加時・参加前にすべきことは何か。
★	11月7日 東京ビッグサイトでの合同企業説明会に、 シャトルバスを運行します！
第8回	11月8日 企業人事担当者からの講演 or パネルディスカッション 企業が求める人物像を探る。

第9回	11月15日 適性検査 模擬受検
第10回	11月22日 自己分析に取り組む1 様々な角度から、自分自身を切る。個人ワーク中心。
第11回	11月29日 自己分析に取り組む2 前回の続き。自分の特性・特徴を知る。
第12回	12月6日 応募書類の書き方 履歴書・エントリーシート（ES）の作成のポイント。
第13回	12月13日 履歴書・ESを書いてみよう 履歴書を実際書いてみる。個別添削をします。
第14回	12月20日 面接対策／グループディスカッションの基礎知識 面接試験の注意点・基本マナーと、グループディスカッションのポイント。
第15回	1月17日 ガイダンス いよいよ本格就活スタート！今後の取り組みのポイントなど。
第16回	1月末 マナー・面接講座 個別面接・集団面接・グループディスカッションを体験します。

※月曜・3限 13:00～14:30

保護者対象教務・就職ガイダンスが開催されました。

9月5日(日)、新潟県内外から約130名のご参加をいただき、教務・就職ガイダンスを開催しました。

教務からは成績表の見方や進級・卒業要件について、就職からは昨今の就職状況と本学の支援内容について説明しました。後半の4年生3名による就職活動体験談では、就職活動で使用したポートフォリオや作品を実際にお見せし、本学の教育内容を

就職活動についてさらに理解を深めていただくことができました。

ガイダンスは毎年開催の予定です。
来年度も同時期に開催いたしますのでふるってご参加ください。



● 内定を得た4年生への質問と回答

Q. 応募したのは何社？

A. (一番多い方で) 30社以上！

Q. 就活で辛かったことは？

A. 自己分析。

自己分析ができていないと履歴書やエントリーシートが書けないし、面接でも話せません。

Q. 就活にかかった費用は？

A. 交通費が2～6万円くらい。
(就職進路開発センター注:就活にはスーツ・靴・バッグなどの購入に2～4万円程度かかります。他、新潟県外就職を希望する場合20万円以上の交通費がかかる場合があります。)

Q. 就活の助けになったことは？

A. 大学の就職進路開発センターから求人情報などを提供してもらったり、模擬面接をしてもらったりしたことが助かりました。

Q. 大学時代に

がんばったことは？

A. 課題制作。
たくさんの課題が出るので本当に大変でしたが、その成果をポートフォリオにまとめて企業に見せることができました。
課題以外にも自主制作した作品で個展を開いたりしました。こうしたがんばりが評価されて内定につながったのではないかと思います。

職人の手をもつ デザイナー

美術・工芸学科特集

アート&クラフトから 生まれるものづくり

Q1. 現在の仕事内容は？

炎で鋼材を加熱してプレス機を使用しながら製品形状に近づけていく鍛造工程を担当しています。微妙な温度の差や加工する力の差によって製品形状にばらつきが生じるため、経験が頼りになる工程でもあり勉強の毎日です。鍛造外の業務としてはIDSコンペディションを対象とした新規製品の開発をはじめ、「100年後にも大切にしていきたい生活文化を、楽しみ、維持し、継承していくための道具」をテーマとする、財団法人にいがた産業創造機構が主催の「百年物語」に向けた製品開発にも携わらせていただいています。

Q2. 学生時代取り組んだ課題は？

学部では専攻を鑄金としながら、アートよりな作品も制作していましたが、とある課題をきっかけに「本当に自分が欲しいと思う物、そしてせつかく制作するのであれば世の中に存在しないデザインで使える物」という考えにシフトしていきました。結果的に大学院では「鑄物におけるクラフトの可能性」をテーマに、鑄造を用いたより身近で実用性の高い物の制作に取り組みました。

Q3. 仕事を始めてから、学生時代学んだことが 役立った場面について教えてください。

ものづくりを行っている全ての会社に当てはまることですが、物が出来上がる一連の流れを理解していることは大きなメリットとなります。私の在籍していた工芸デザインコース（現：金属工芸コース）では金属に関する知識は勿論、実際にデザインから原型制作・WAX原型制作・鑄造・仕上げ・展示といった全ての作業を学ぶことができます。素材に対する知識及び、各工程において常に手を抜かない姿勢が、最終的に良品を生むということを実感出来たため、実社会においても最大の武器となりました。

Q4. 現在の仕事の魅力は？

諏訪田製作所は鍛造から組立、仕上げといった全ての工程において、職人の手によるものづくりを行っているため、硬い鋼材が製品形状に変化していく様子を肌で感じる事が出来ます。新製品開発の際、製品やパッケージなど全てのものを実際の製品と同じ素材を用い、複数のサンプル製作を行います。それによりリアルなリサーチを実現し、実用的で自由度の高いデザインを追及できることが私にとっての魅力です。

ネイルニッパー



全国でも注目されている三条・燕地域で、ハンドメイドによりネイルニッパーなどの製造・販売を行っています。高い品質とデザイン性により、一般のお客様からプロネイルアーティストまで、たくさんの方々に支持をいただき、近年では国内トップシェアを獲得。ヨーロッパを中心に海外においても高い評価をいただいています。

卒業生の仕事

松坂 渉

卒業学科・コース：産業デザイン学科 工芸デザインコース
(現：美術・工芸学科 金属工芸コース)

勤務先：株式会社 諏訪田製作所



百年物語
USBメモリーケース



1995年 盛岡中央高等学校卒業
2000年 長岡造形大学卒業
2002年 長岡造形大学大学院卒業
2005年 株式会社 諏訪田製作所に就職
(社)日本クラフトデザイン協会会員

何を求められているのか アンテナを張る

Q1. 現在の仕事内容は？

祭半纏、てぬぐい、のぼり、のれん、酒造の前掛けなど染物全般を製作しています。

また、長岡造形大学テキスタイルコースの学生と共同でてぬぐいを製作するなど、新しい試みに挑戦し続けています。県内のデパートやイベントに出店した際には、お客様と直接ふれあい、何を求められているのかアンテナを張るよう心掛けています。製品だけではなく、自己の向上の為に毎年春にある国展に出品する作品を制作しています。



Q2. 学生時代取り組んだ課題は？

テキスタイルコースを専攻し、染色について学びました。

広幅の生地にデザインし染めるのですが、平面であっても動きや流れを感じるよう、いかにして表現するかを自らの課題とし制作してきました。

卒業制作では、染コースの鈴木先生のご指導の下、実家の工場で作成しました。実家の工場では、やったことのない技法だったので始めは戸惑いましたが、先生からアドバイスをいただいたおかげで、納得のいく作品を制作することが出来ました。

Q3. 仕事を始めてから、学生時代学んだことが

役立つ場面について教えてください。

染物のデザインの仕方を学んだことが仕事でもとても役に立ちました。技術者として染物を製作するだけではなく、お客様へデザインのご提案が出来るようになり、仕事内容が充実しました。

また、今はデザイン案をパソコンで製作しご提示するので、イラストレーターソフトの授業があったことがとても助かっています。

Q4. 現在の仕事の魅力は？

材料から手作りの昔ながらの作業なので、手間と時間のかかる仕事ですが、苦労した分だけ良いものが出来上がった時の感動が大きく、やりがいを感じます。仕事について今年で5年経ちましたが、段々と染め方が体に染み付いてきて上達しているのがわかるのでうれしく思います。染職人としてはまだまだ半人前ですが、いつも新たな発見があり毎日が充実しています。

寛延元年（1748年）に創業し、歴史で培われた「色、柄、染、モノ」を守るとともに、現代求められている「染」を提供できるよう心がけています。代々の教えを守りつつ、新しいことへ挑戦し続けます。

藤岡 あゆみ

卒業学科・コース： 産業デザイン学科 テキスタイルコース
(現：美術・工芸学科 テキスタイルコース)

勤務先： 藤岡染工場



2002年 新発田南高等学校卒業
2006年 長岡造形大学卒業
2006年 藤岡染工場に就職

国展 工芸部 入選「雨の日」(中央)



にいがた酒の陣 てぬぐい

アートとクラフトの新しいカタチ

2009年に21世紀での更なる造形の可能性を探求し、アートとクラフトの新たな展開に即応する人材育成を目的として美術・工芸学科を開設しました。

5コース、9領域の教員が1年次から2年次まで専門科目全ての実習・演習に関わり、学生と教員が制作の場で多くの時間を一緒に過ごします。特に2年次では、金属(鑄金)×土(彫刻)、ガラス×金属(鍛金・彫金)、繊維(染・織)×描写(絵画・版画)とそれまでに無い、横断的な課題に取り組みます。広い視野に立った指導により、観方や考え方、共に造る、知ることに素晴らしさを体験し、「創る」という根幹を習得して行きます。

「大変だけど楽しい、充実感がある」との声が多くの学生から聞かれます。自らが新たな意識と発見により、成長を実感できることがこの学科の魅力です。

卒業後の進路は様々であり、ジュエリー制作会社、テキスタイル系企業、県央地場産業における各企業デザイナーから、職人、作家、教員(専門学校専属)、公務員(官庁)に至るまで県内外の幅広い場で活躍をしています。



美術・工芸学科長
馬場 省吾

特集 大学祭 開幕!

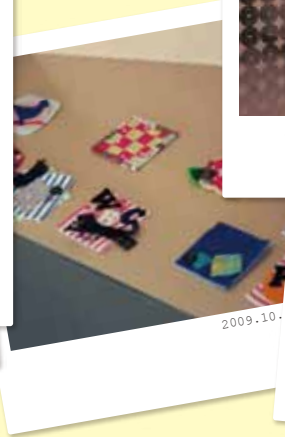
10. 9 (土) 10:00～20:00

10.10 (日) 10:00～18:00 (学内企画)
10:00～19:00 (学外企画)

第17回長岡造形大学大学祭。今年のテーマは「zoo」。
たくさんの個性が溢れる長岡造形大学大学祭という“動物園”で、来ていただいた方がいろいろな人たちと出会い、触れ合い、何かを感じて、楽しんで帰ってほしい。また、私たちの「檻を打ち破るような“はじけた大学祭”にしよう」という思いがテーマに込められています。会場に散らばる、学生達のたくさんの個性に注目してみてください。



2009.10.11



2009.10.



2009.10.10



2009.10.10



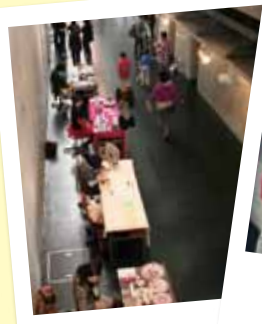
2009.10.10



2009.10.10



9.10.11



2009.10.10

ゲスト企画

ゲスト：井上直久 (画家)

9日 (土) 13:00～15:00

整理券配布：10:30

開 場：12:40

会 場：大講義室

内 容：講演 (無料)

定 員：250名



●井上直久 略歴

1948年大阪生まれ 画家 金沢美術工芸大学卒

グラフィックデザイナー、高校教諭を経て2002年～2007年まで成安造形大学教授 以降フリー、現在に至る

【著 書】絵本「イバラードの旅」(1983年講談社絵本新人賞)、画集「イバラード博物誌1～5」

漫画「イバラード物語」(青心社、フランスKANKO社)等

【映 像】映画「耳をすませば」(スタジオジブリ 脚本:宮崎駿 監督:近藤喜文)の挿話

「パロンのくれた物語」の美術制作、

短編アニメ「星をかった日」(原作:井上直久 監督:宮崎駿)、

映像画集「イバラード時間」(監督:井上直久)

【展 示】阪急百貨店美術画廊、池袋東武、渋谷 Bunkamura、

豊科近代美術館、パリ、ニューヨーク他で個展多数

三鷹の森ジブリ美術館ホールに壁画「上昇気流」他制作

【教科書】中学国語1 (教育出版)に「まだ言葉にならないものを描く」執筆、

中学美術1 (日本文教出版)に作品「エアシップの木」掲載と解説文執筆



●大学祭の主な催し ※各企画は予定であり、内容を変更する場合があります。 ※掲載した企画の他にも様々なプログラムを用意しています。 詳しくはホームページ<http://nidfes.com/>をチェックしてください。



N展

9日 (土) 10:00～20:00

10日 (日) 10:00～18:00

N展とは造形大生の課題作品展です。これまでに学生が制作してきた授業課題作品の中から先生が選抜した優秀なものやユニークなものが展示されます。今年は第3アトリ工棟を会場に作品を展示します。



ワークショップ

9日 (土) 10:00～19:00

10日 (日) 10:00～17:00

ふわふわ、もこもこな動物達を作っちゃおう!携帯につけるもよし、おうちに飾るもよし。日常に手作りの柔らかさと優しさを感じてみませんか。小さいお子様にも安心してお使いいただける材料をそろえました。



Collection of colors (コレカラ)

9日 (土) 10:00～20:00

10日 (日) 10:00～18:00

「コレカラ」は学生だけでなく、先生方や地域の方々から参加いただく自由作品展です。近年は、幼稚園のクラス単位での出展や県外の方からの出展も増え、より魅力ある作品展へと成長しています。



長岡造形大学大花火

10日 (日) 19:10頃

長岡造形大学大学祭の目玉のひとつ。大学祭のフィナーレを飾る大花火を今年もステージ企画終了後、カウントダウンに合わせて打ち上げます。夜空を彩る素晴らしい花火を是非ご覧ください。



長岡造形大学保護者会「大地」の活動内容や事業報告などをおこなっていくコーナーです。

Campus Life ～ 課外活動 ～

長岡造形大学保護者会「大地」はサークル活動や大学祭など、学生会の自主的な活動をサポートしています。

「課題制作で忙しいけれど、私たち学生生活を楽しんでいます！」

NIDキャンパスでは体育系・文化系を問わず、多彩な課外活動が行われています。

そんな学生たちの課外活動の様子をご紹介します。

長岡造形大学大学祭実行委員会

大学祭の少し前だけ準備して、お祭り本番！なイメージがあるかもしれませんが、大学祭実行委員会は1年を通して活動しています。その年のテーマ決めから始まり、ポスターやパンフレットのデザイン、看板制作、会場装飾など大学祭におけるすべてのことを学生たちで作っていきます。部署ごとや全体で会議をしたり、プレゼンテーションをしたり、組織形態がしっかりしているので委員会外で何かをする時にその経験を活かすことができます。

ぜひ、学生たちで作った大学祭に足を運んでみてください！



ここがおもしろいよ！

他学科の人や実行委員会OBとの交流で、たくさんの人に会うことが出来るのがおもしろい。
みんな個性豊かで楽しいばかりです。



代表者：
ものデザイン学科
近藤 未佳

吹奏楽部＊甘楽（かんら）

NIDの大学祭を大いに盛り上げる吹奏楽部“甘楽（かんら）”です！

初心者から経験者まで、様々な人が集まり音楽を楽しんでいます。主な活動は、大学祭での演奏や他校と合同で行う交歓会、新潟県学生ウィンドアンサンブルなど大きな演奏会に向けての練習です。

演奏会の他にも大学祭での出店や誕生日会、ハロウィンパーティーなど楽しいイベントが盛りだくさんで、充実した部活です！

機会があったら、演奏を聴きにきてください！



ここがおもしろいよ！

県内各地のイベントにも参加し、学外での交流も多く、様々な人と出会えることも吹奏楽部の楽しさのひとつです。



代表者：
視覚デザイン学科
長谷川 侑奈

輪太鼓衆 転太鼓舞（わだこしゅうてんてこまい）

長岡市内を中心に、お祭りやイベントで楽しく太鼓を叩いています。担いで演奏できる太鼓なので動き回れるという利点を活かし、見ても聴いても楽しんでいただけるよう心がけています。出演では様々な地域に足を運ぶ機会も増えますし、ちびっこやお年寄りの方など幅広い世代の方と交流ができて良い経験になります。演奏をしている中で聴いてくれている皆さんから「頑張ってる」「ありがとう」など応援の声やお手紙を頂くと自分たちのサークル活動にやりがいを感じ、日々のエネルギーになっています。



ここがおもしろいよ！

地域からの出演依頼が多く、県内各地色々な場所へ足を運びます。旅のような感覚でサークル活動が楽しめます。



代表者：
視覚デザイン学科
石田 美穂

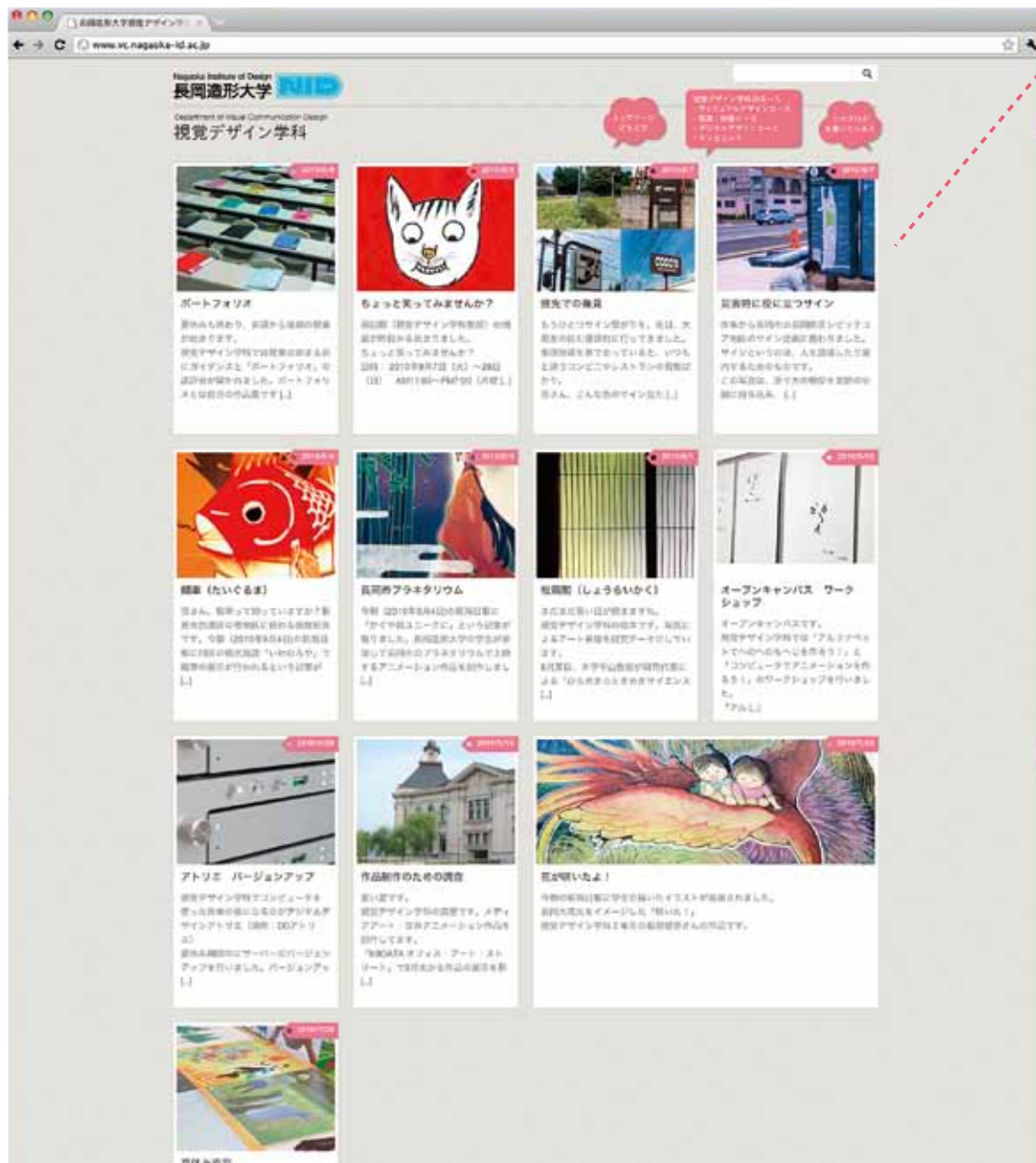
視覚デザインなう(^ ^)

視覚デザイン学科の今を伝えます。

<http://www.vc.nagaoka-id.ac.jp/>

ブログがオープンしました。
視覚デザイン学科の日常を知っていただくために
授業の様子や学生の活動、先生の日々の業務(?)などをゆる〜く更新予定！www
ブックマークに入れてね！

携帯からも
ご覧いただけます。



ブログを書く先生

長瀬 公彦
KIMIHIKO NAGASE



- 専門分野/
グラフィックデザイン、
イラストレーション
- 趣味/
ハンドルとタイヤがついた乗り物の運転、街歩き

長谷川 博紀
HIROKI HASEGAWA



- 専門分野/
グラフィックデザイン、
広告全般、イラストレー
ション
- 趣味/散歩

ヨールグ ビューラ
JÖRG BÜHLER



- 専門分野/
映像、マルチメディア、
アート教育
- 趣味/
見ることすべて(特に映画鑑賞と絵本読書)、オリ
エンテーリング、スキー、各国の料理(食べる方)

松本 明彦
AKIHIKO MATSUMOTO



- 専門分野/
写真、デジタルフォト
- 趣味/クルマ

天野 誠
MAKOTO AMANO



- 専門分野/
グラフィックデザイン
(エディトリアルデザイン)
- 趣味/
旅行、観察、会話、音楽、自分

原子 力
TSUTOMU HARAKO



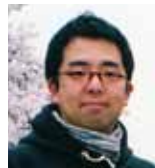
- 専門分野/
マンガ全般・イラスト
レーション
- 趣味/
古典落語・歌舞伎・甲冑制作・凧揚げ・自転車・
古式馬術(流鏝馬)

福田 毅
TSUYOSHI FUKUDA



- 専門分野/
グラフィックデザイン、
広告全般
- 趣味/
旅、絵本、映画(演劇)

吉川 賢一郎
KENICHIRO KIKKAWA



- 専門分野/
グラフィックデザイン
- 趣味/
古本屋に行くこと

真壁 友
TOMO MAKABE



- 専門分野/
メディアアート
- 趣味/工作

